

(様式3)

事業所名 グループホーム寿敬庵

目標達成計画

作成日: 平成27年12月15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	①	理念の共有と実践	職員が身近なものとして体感できるよう理念を見直し、更に実践に結びつけていく。	各事業所ごとに、事業所にあった理念を共有していく。	3ヶ月
2	③	運営推進会議を活かした取り組み	誰が見てもわかるよう記録の仕方に工夫し、議題を検討して運営推進会議を今後の、サービス向上に更につなげていける取り組みを行っていく。	運営推進会議を、オープンの場に地域住民や家族様が何でも話せる場にしていき、要望なども素直に取り入れサービス向上につなげる。	3ヶ月
3	⑬	災害対策	災害に対する意識付けを図り、緊急時に避難口の開錠が簡単にできる工夫及び安全に通行出来る避難経路の確保が出来るようにしていく。	会議や委員会などを利用し、避難経路の確認やどのようにしてこの災害時は逃げるかなどを決め、どんな災害にも対応できるようにしていく。	3ヶ月
4	⑭	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	居室内の排泄用品が目につく場所に置かれている状態であり、保管の仕方に配慮していく。	箱などを利用し、他の方に見られたりしないように工夫していく。	3ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。